



売り切れ御免!

幻の「練馬大根」が買えるチャンス到来!

～区内各地で特別に販売します～

事前のお知らせ

と き	特別販売：11月19・20日(土・日)10時～16時 一斉販売：11月24日(木)～
-----	---

と ころ	光が丘公園けやき広場(光が丘4-1-1)第19回JA東京あおば農業祭 JA東京あおば共同直売所(5か所)
------	---

江戸東京野菜としても知られる「練馬大根」は、全国的にも有名だが、生産量が少ないため市場に出回ることがほとんどなく、“幻”の練馬大根と言われている。そんな「練馬大根」を入手できるチャンスが到来する。

19日と20日に都立光が丘公園で開催される「JA東京あおば農業祭」で、特別販売として、限定1,800本(両日とも売り切れ次第終了)を葉つき、泥つきで販売する(1本200円：税込)。毎年、幻の大根を求める人で行列ができる。

農業祭は、収穫に感謝し、その喜びを地域住民と分かち合うことと、地域貢献を目的に開催される。練馬大根の特別販売を始め、地場産の野菜や花、果樹、漬物など、練馬区ならではの逸品を販売する他、野菜を積み込んだ宝船の展示やステージショー、農園芸畜産物品評会など、見て楽しめるイベントも実施する(主催：JA東京あおば 榎本高一代表理事組合長、後援：練馬区)。

24日(木)からは、JA東京あおばの5か所の共同直売所で練馬大根の一斉販売を実施する(葉つき、泥つきで1本200円。販売予定本数1,000本。売り切れ次第、終了)。



宝船の展示(昨年)



幻の大根をゲット(昨年)

【練馬大根の販売について】

練馬大根の特別販売 (JA東京あおば農業祭)

日時：11月19日(土)・20日(日)10:00～ 売り切れ次第、終了。

場所：光が丘公園 けやき広場(光が丘4-1-1)

「沢庵漬け」が有名な練馬大根は、収穫した後「たち編み」と呼ばれる練馬特有の干し方で天日干しにされる。農業祭では、干し風景の再現展示も行う。

練馬大根の一斉販売 (JA東京あおば共同直売所 5か所)

日時：11月24日(木)から は午前9時から、 ～ は午前10時から



【干し風景の再現展示(昨年)】

場所：JA東京あおば 共同直売所(5か所)	練馬地区振興センター (春日町1-17-34) ☎03-3999-7851	とれたて村石神井 (石神井町5-11-7) ☎03-3995-3132
総合園芸センターふれあいの里 (桜台3-35-18) ☎03-3991-8711	こぐれ村(大泉学園町2-12-17) ☎03-3925-3113	ファーマーズショップにりん草 (板橋区高島平3-12-20) ☎03-3975-2189

【練馬大根について】

「大根の練馬か、練馬の大根か」と言われるほど全国にその名を轟かせた練馬大根だが、干ばつやモザイク病の発生、食生活の変化などにより、昭和30年ごろから栽培が減り、“幻”の大根となってしまった。区は、平成元年から保存・育成事業に取り組み、平成28年度には、18戸の農家の協力のもと約14,100本の練馬大根を生産し、生大根や沢庵漬けの販売、収穫体験イベントなどを実施する。また、約4,000本を区立全小中学校の給食食材として使用し、地産池消の促進と食育への活用を図っている。

【問合せ】練馬大根全般について...練馬区 都市農業課 農業振興係 ☎03-5984-1403

農業祭について...東京あおば農業協同組合 地域振興部長 粕谷佳紀 ☎03-5910-3066